

発生日時	平成 26 年 11 月 17 日 (月) 9 時 15 分			
工事情報	道路系事務所 一般土木工事			
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度
	—	—	—	クローラクレーン転倒(被害なし)
事故概要	道路改良工事において、現場内を自走で移動中のクローラクレーンが高さ50cmの法面で転倒したもの。			
	その他事故			

事故発生状況



・道路改良工事において、クローラクレーン(4.9t吊)が排水構造物工の施工箇所への移動中、高さ50cmの法面から転倒。

・法面勾配は、1:1.8で、後ろ向きに段差を降りる途中、重心が後方にかかり、後ろ向きに転倒。

・走行時の視認性をよくするために、ブームの角度は50度程度上がった状態であった。

・クレーンオペレータおよび第三者被害も含めて、被災なし。



【事故発生原因】

・移動時の手順等が周知されていなかった
など

【事故防止のポイント】

・移動時の危険予知や手順の周知徹底を行う
など